

一言コラム SLの名札

博物館のSLには「D51201」というプレートが付いています。この数字やアルファベットに意味があるのはご存じですか？

Dは動輪の数。1～8つをA～Hで表示。Dは4つです。次の2けたの数字は、炭水車が機関車本体に内蔵された「タンク機関車」か、炭水車を牽引する「テンダー機関車」かを区別しています。10～49はタンク、50～99はテンダーです。

子どもに大人気の「きかんしゃトーマス」に出てくるトーマスやパーシーはタンク機関車、ジェームスやゴードンはテンダー機関車なので、博物館のSLの遠い親戚ということになりますね。



合格のお守り、配布します

機関車は急な坂道に登る時に砂を線路にまき、車輪がすべって空回りするのを防ぎます。試験合格のお守りとして、機関車の「すべらない砂」を無料で配布します。

※先着 500人・1人1点

と き 12月22日(四)～27日(日)

※正面玄関から入れます。



トイレ洋式化工事のため1月4日(日)まで臨時休館します。

埋蔵文化財の照会、文化財関係補助金の相談、休館期間外のギャラリー利用申請は午前10時～午後5時(日除く)で受け付けます。

竹島水族館 Aquarium

☎ 68-2059

館長の
つとむ



小林 龍二

40分待っても竿は、ピクリともせず。リールを巻いてみてもエサのゴカイが1ミリもかじられるこ

ろつかと持ってきた温かい缶コーヒーはすっかり冷た〜いに変身してしまいました。

しかし釣れない。陸から見た海は風いでいたのに実際沖に出ると波が結構あり、朝の風は予想以上に寒く、そんなこともあろうかと持ってきた温かい缶コーヒーはすっかり冷た〜いに変身してしまいました。

だいぶ寒くなってきたし、魚たちはそろそろ海の底でコタツに入ってるテレビを見ながら動かなくなるだろう、いやそれは自分のことかな...などと思いつつ、お互い動きが鈍くなる前にひと勝負だ！ということで、船を出し三河大島の沖へ釣りに行ってきました。まだ薄暗い朝の5時すぎ。狙いは水族館展示用のギマとヒイラギ(ゼンメ)です。

となく、針に刺したのならそれなりの仕事をさせるーと怒って身をよじります。エサ箱の中では次は私かな、いや僕かな、など言いながら出番を待ち複雑に絡み合うゴカイ約20匹。諦めて箱のゴカイを仙人のような気持ちで海へ放流しました。じゃあねと言いながら流れ去っていくゴカイを見つめて、海の中の水を全部抜いてやりたい衝動にかられました。今この海に魚はいるのだろうか。しかしふと明るい光に気が付いて視線を渥美半島の方へ向けると、キレイな朝日が昇ってきました。心が洗われる素敵な朝日をわが町の海の上から独り占めできたのが大きな収穫と自分を納得させて、水族館へ戻りました。

